

## ■早通地域の公共施設の概要

### 1. 早通地域全体の公共施設の状況について

#### (1) 公共施設一覧

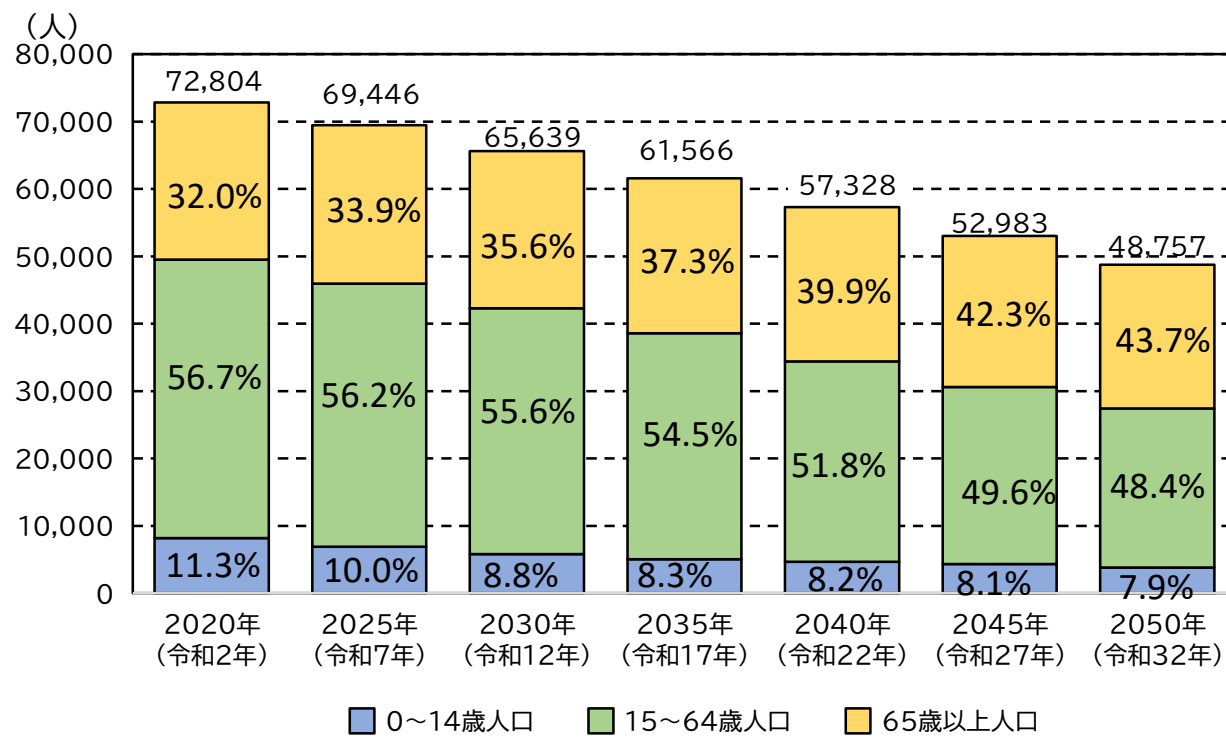
早通地域には下表の8つの公共施設があります。

今回のワークショップで  
これからのあり方を検討する施設

番号	施設名	建築年	使用面積
1	早通コミュニティセンター (いすろぎ荘及び早通連絡所含む)	1981年(昭和56年)	1,028.74㎡
2	早通児童センター	1981年(昭和56年)	336.88㎡
3	早通南ひまわりクラブ第1	2008年(平成20年)	165.95㎡
4	早通南ひまわりクラブ第2	2008年(平成20年)	165.95㎡
5	早通南保育園 (レインボーキッズ含む)	2007年(平成19年)	950.57㎡
6	早通北保育園	1976年(昭和51年)	1,033.27㎡
7	早通南小学校	1977年(昭和52年)	9,553.32㎡
8	早通中学校	1984年(昭和59年)	8,689.24㎡

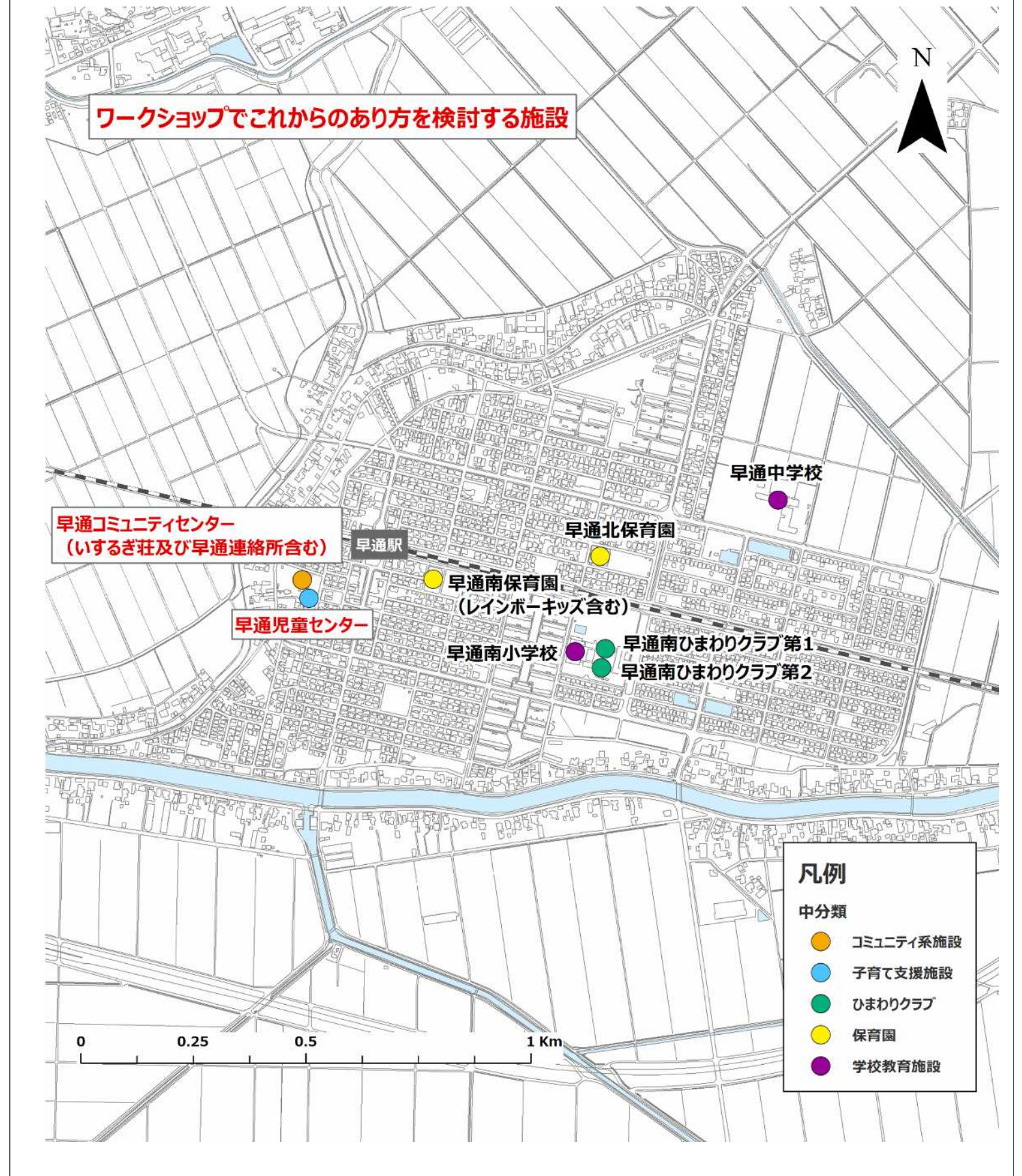
#### (2) 新潟市北区の今後の人口見通し

北区の人口の推移は、2025年の69,446人から、2050年の48,757人(29.8%減)に減少する見込みです。今後、公共施設を利用する方々の需要が変化していくことが想定されます。




※棒グラフ内の数値は、各年代の構成比を示しています。  
(参照 総務省 2020年国勢調査に基づく人口推計)

#### ●早通地域 公共施設配置図



# ■早通地域の公共施設の概要

## 2. ワークショップでこれからのあり方を検討する施設

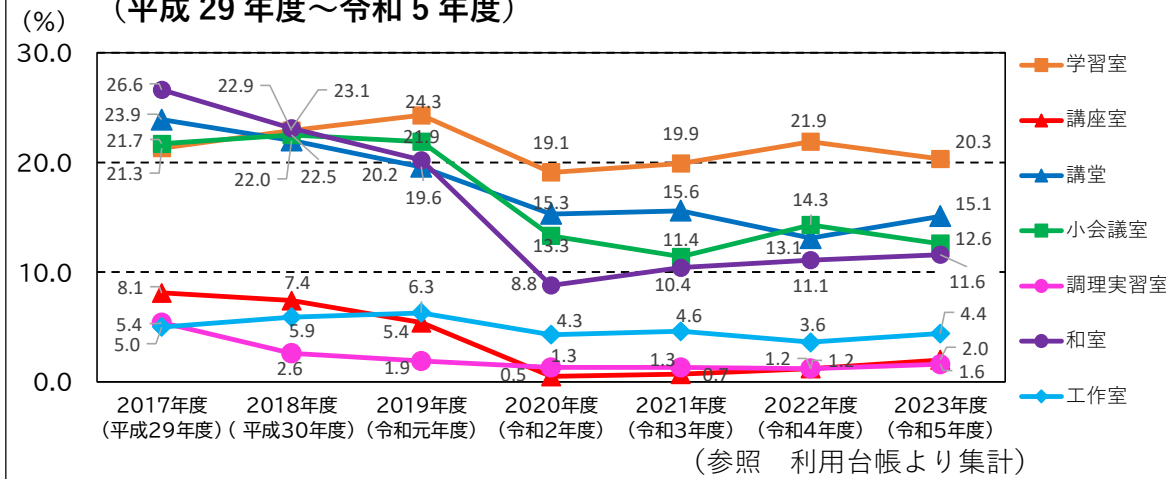
施設名	早通コミュニティセンター (いすぎ荘及び早通連絡所含む)						
							
施設分類	コミュニティ系施設						
設置目的	・地域住民の連帯感を高め、住みよい地域社会づくりの推進に資するため、コミュニティ活動の中心的施設としてコミュニティセンターを設置する。						
利用対象者	(主な利用者) 市民サークル、コミュニティ協議会など						
建築年	1981年(昭和56年)築後43年						
開館日・時間	国民の祝日・12/29～1/3以外 ・9時～21時30分						
構造・階数	鉄骨造・2階建て						
施設面積	1,028.74㎡						
運営経費(※) (R2～4年度平均)	市の支出 (A)		市の収入 (B)		市負担額 (A-B)		
	20,101千円		12千円		20,089千円		
年度別利用者数(人)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	21,894	20,807	18,818	8,830	9,552	11,738	12,759
避難所指定	地震時 ●		洪水時 ●(2階以上)		津波避難ビル -		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・築年数が古く建物の老朽化が進んでいる。</li> <li>・運営経費(※)、建築年、構造・階数、施設面積は連絡所も共通の情報。</li> <li>※1 連絡所経費は市の支出に含まれない。</li> <li>※2 コミセンの貸室利用料金は指定管理の収入となるため、市の収入に含まれない。</li> </ul>						

### 【施設の機能】

部屋の名称	定員(人)	広さ(㎡)	設備・備品
早通コミュニティセンター	学習室	30	机、椅子
	講座室(和室)	18	座卓
	講堂	150	机、椅子、ピアノ
	小会議室	12	机、椅子
	調理実習室	25	ガスコンロ、流し台
いすぎ荘	和室	80	座卓、スピーカー、ステージ ※飲食可能
	工作室	12	電動ろくろ、机
早通連絡所	-	27.0	戸籍・住民票の写し等の交付、市税等の収納及び所得証明書の交付

### 【部屋別利用状況】

#### ●部屋別・年度別利用率の推移(利用時間/利用可能時間) (平成29年度～令和5年度)



#### ●全市コミュニティセンター及び早通コミュニティセンターの部屋別利用率(令和4年度)

部屋		全市コミュニティセンター(平均)	早通コミュニティセンター
名称	分類(用途・規模)		
学習室	多目的室 50～150㎡	29.0%	21.9%
講座室	和室 30㎡未満	13.9%	1.2%
講堂	多目的室 150～250㎡	32.5%	13.1%
小会議室	多目的室 50㎡未満	24.5%	14.3%
調理実習室	調理実習室	5.9%	1.2%
和室	和室 30㎡以上	19.3%	11.1%
工作室	工作室	18.2%	3.6%

(参照 R4年度施設カルテ)

### 【部屋別・時間帯別利用状況一覧(令和5年7月1日～8月31日)】

#### ●部屋別時間帯別利用率(利用時間/利用可能時間)

部屋名称	平日			休日		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
学習室	33.7%	25.8%	18.8%	14.8%	10.2%	2.8%
講座室	0.0%	0.4%	0.0%	3.7%	1.9%	0.0%
講堂	28.8%	1.1%	26.6%	3.7%	27.3%	0.0%
小会議室	11.0%	12.5%	5.2%	21.3%	44.4%	0.0%
調理実習室	3.4%	1.1%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%
和室	18.2%	1.5%	1.9%	24.1%	28.7%	5.6%
工作室	15.9%	2.7%	0.0%	5.6%	2.8%	0.0%

※平日：月～金曜日 休日：土・日曜日 午前：9時～12時 午後：12時～18時 夜間：18時～21時30分

#### ●部屋別時間帯別平均利用人数(部屋が利用された場合の利用人数平均値) 小数点以下は切り上げて集計。

部屋名称	定員	平日			休日		
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
学習室	30	9	9	8	4	8	16
講座室	18				3	2	
講堂	150	9	23	33	2	14	
小会議室	12	5	4	4	2	5	
調理実習室	25	14	10	5			
和室	80	8	7	11	14	24	60
工作室	12		7		12	12	

※ ◻は利用者無し

(参照 R5利用台帳より集計)

## ■早通地域の公共施設の概要

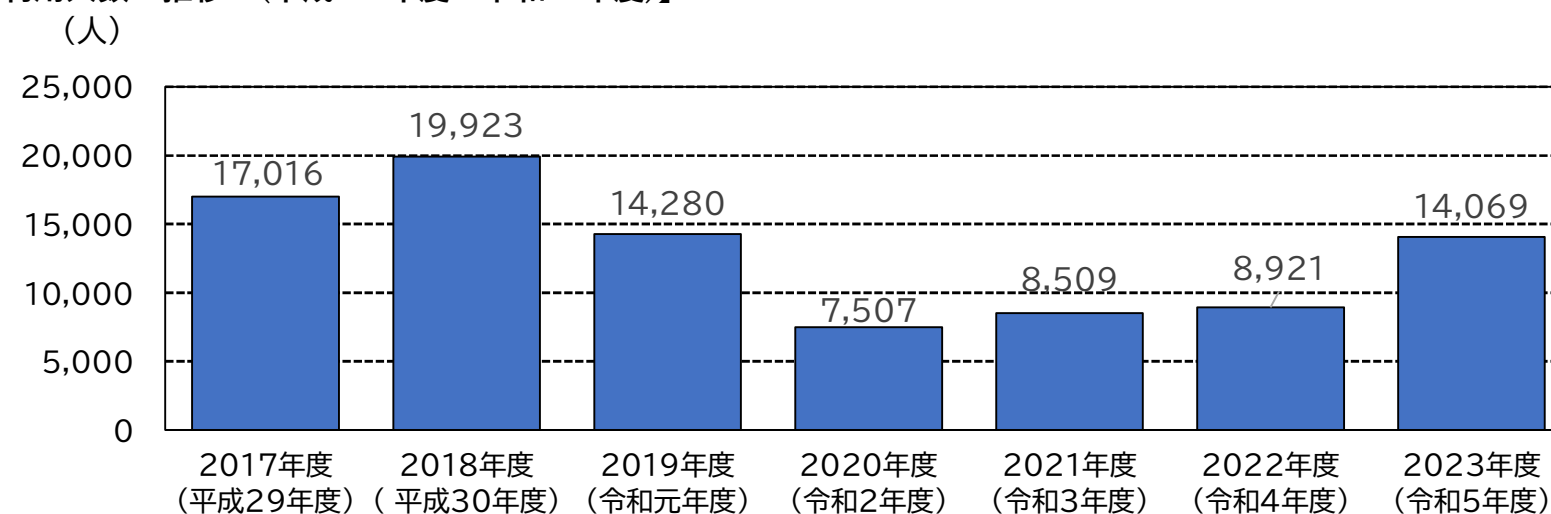
### 2. ワークショップでこれからのあり方を検討する施設

施設名	早通児童センター						
							
施設分類	子育て支援施設						
設置目的	・児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにする。						
利用対象者	18歳未満の子ども、 必要により子ども会等の団体						
建築年	1981年（昭和56年）築後43年						
開館日・時間	日曜・国民の祝日・12/29～1/3以外 ・10時～18時 (R5年度までは9時～17時)						
構造・階数	鉄骨造・1階建て						
施設面積	336.88㎡						
運営経費 (R2～4年度平均)	市の支出 (A)	市の収入 (B)	市負担額 (A-B)				
	9,147千円	0千円	9,147千円				
年度別 利用者数(人)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
	17,016	19,923	14,280	7,507	8,509	8,921	14,069
避難所指定 (補助避難所)	地震時		洪水時		津波避難ビル		
	●		×		-		
備考	・築年数が古く建物の老朽化が進んでいる。						

#### 【施設の機能】

部屋の名称	広さ (㎡)	設備・備品
集会室	80㎡	おままごと、レールのおもちゃ、乳幼児向けおもちゃ、カーペット
図書室		まんがや絵本、トランプ、バランスブロック等のゲーム用品、カーペット
体育館	140㎡	一輪車、バスケットゴール、竹馬、卓球、トランポリン

#### 【施設利用人数の推移（平成29年度～令和5年度）】



(参照 H29～R4年度施設カルテ、R5利用台帳より集計)

#### 【施設の利用状況 1日あたり時間帯別平均利用人数（令和5年7月1日～8月31日）】

##### ●早通南小学校夏休み期間外（7/1～7/23、8/26～8/31） (人)

	平日						土曜日					
	乳幼児	小学生	中学生	高校生	大人	ボランティア	乳幼児	小学生	中学生	高校生	大人	ボランティア
9時～12時	1	1	1	0	2	0	5	11	1	1	4	2
12時～17時	2	19	1	0	3	2	2	18	1	0	2	0

##### ●早通南小学校夏休み期間（7/24～8/25） (人)

	平日						土曜日					
	乳幼児	小学生	中学生	高校生	大人	ボランティア	乳幼児	小学生	中学生	高校生	大人	ボランティア
9時～12時	1	17	1	0	3	1	3	7	0	0	5	1
12時～17時	2	20	2	1	2	0	3	10	1	0	3	0

※来館時刻をもとに、1日あたり・時間帯別の利用人数を集計し、その平均値を小数点以下切り上げにしました。  
また、子どもの送迎などの事由であることが想定されることから、滞在時間が10分以内は対象外としています。

(参照 R5利用台帳より集計)

## ■早通地域の公共施設の概要

### 3. ワークショップではこれからのあり方を検討しないが、参考とする施設

施設名	早通南ひまわりクラブ第1			早通南ひまわりクラブ第2			早通南保育園 (レインボーキッズ含む)						早通北保育園										
																							
施設分類	ひまわりクラブ			ひまわりクラブ			保育園、地域子育て支援センター						保育園										
設置目的	・就労等により、昼間保護者のいない家庭の小学校児童を入所させ、児童の健全育成を図るため。			・就労等により、昼間保護者のいない家庭の小学校児童を入所させ、児童の健全育成を図るため。			・乳児及び幼児を保育するため。 <レインボーキッズ> 地域全体で子育てを支援する基盤を形成することにより育児支援を図ることが目的  ○開所時間 月～金：9時～11時30分/13時～15時30分 土：9時～11時30分						・乳児及び幼児を保育するため。										
利用対象者	昼間保護者のいない家庭の小学生			昼間保護者のいない家庭の小学生			生後2ヶ月から小学校入学までの乳児・幼児						生後2ヶ月から小学校入学までの乳児・幼児										
建築年	2008年(平成20年)築後16年			2008年(平成20年)築後16年			2007年(平成19年)築後17年						1976年(昭和51年)築後48年										
構造・階数	軽量鉄骨造・1階建て			軽量鉄骨造・1階建て			鉄骨造・2階建て						鉄骨造・1階建て										
施設面積	165.95㎡			165.95㎡			950.57㎡						1,033.27㎡										
運営経費 (R2~4年度平均)	市の支出 (A)	市の収入 (B)	市負担額 (A-B)	市の支出 (A)	市の収入 (B)	市負担額 (A-B)	市の支出 (A)	市の収入 (B)	市負担額 (A-B)	市の支出 (A)	市の収入 (B)	市負担額 (A-B)	市の支出 (A)	市の収入 (B)	市負担額 (A-B)								
	16,038千円	3,876千円	12,162千円	17,704千円	4,486千円	13,218千円	155,265千円	12,677千円	142,588千円	122,551千円	8,919千円	113,632千円											
年度別 園児・児童数 (利用者数)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	H29	H30	R1	R2	R3	R4	H29	H30	R1	R2	R3	R4					
	59	65	82	82	83	89	71	79	86	86	98	110	124	109	117 (2,051)	126 (2,182)	117 (1,739)	118 (1,554)	142	122	119	113	104
避難所指定	地震時	洪水時	津波避難ビル	地震時	洪水時	津波避難ビル	地震時	洪水時	津波避難ビル	地震時	洪水時	津波避難ビル	地震時	洪水時	津波避難ビル								
	—	—	—	—	—	—	●	●(2階以上)	—	●	×	—											
備考							・「第2次 新潟私立保育園配置計画」に基づき、連携拠点園(保育の質の確保・向上に向けた支援機能を置く園(市内で8園、北区は「かやま保育園」))以外の園については、保育ニーズの減少が見られる地域の市立施設の統廃合等や老朽化が進んだ市立施設を中心に民営化を進めるなど、計画的に市立保育園の適正化を図ります。																

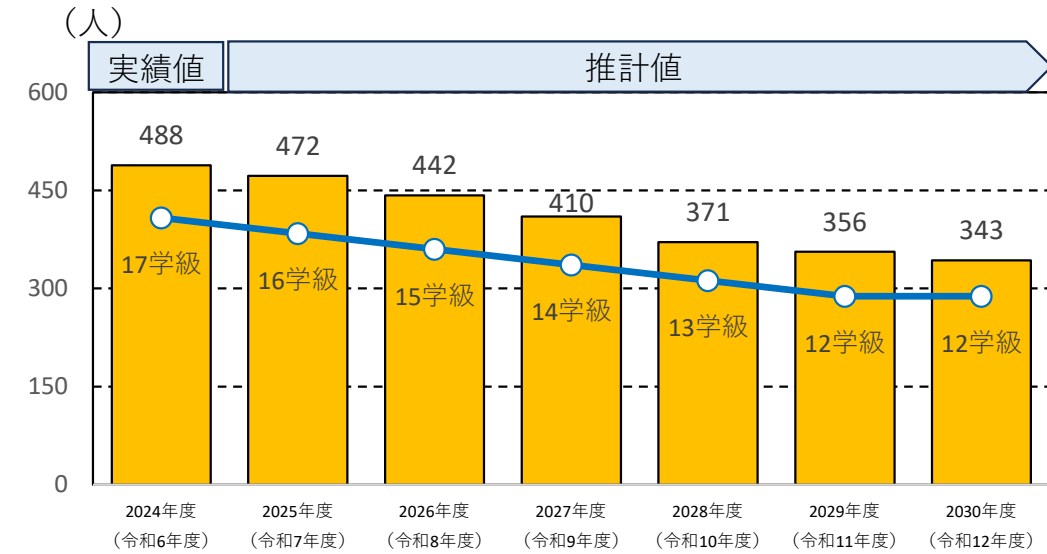
## ■早通地域の公共施設の概要

### 3. ワークショップではこれからのあり方を検討しないが、参考とする施設

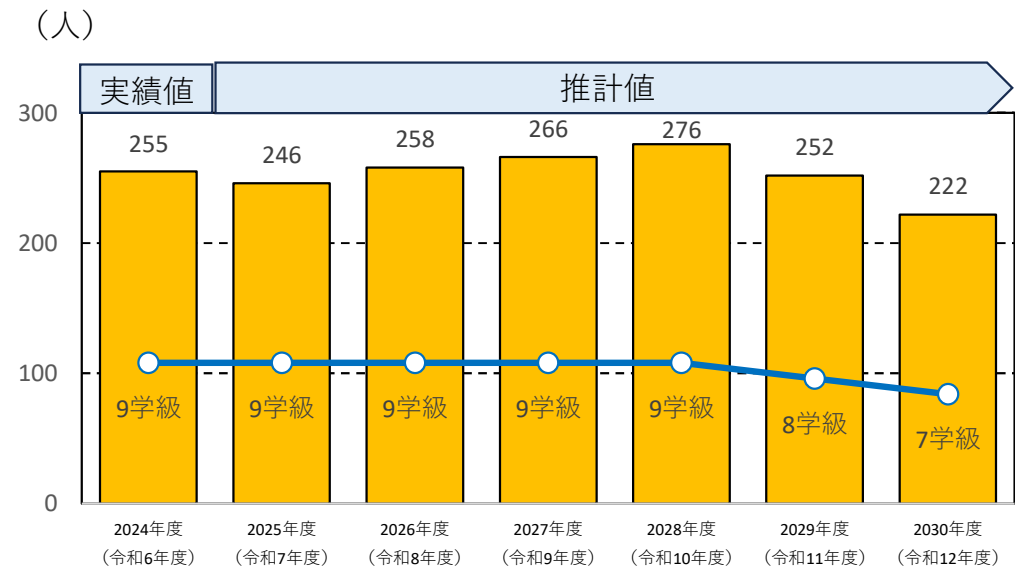
施設名	早通南小学校						早通中学校					
												
施設分類	学校教育施設						学校教育施設					
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育法及び新潟市立小学校条例により、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すことを目的とし、設置されている。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育法及び新潟市立中学校条例により、小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すことを目的とし、設置されている。</li> </ul>					
利用対象者	小学生						中学生					
建築年	1977年（昭和52年）築後47年						1984年（昭和59年）築後40年					
構造・階数	鉄筋コンクリート造・3階建て						鉄筋コンクリート造・3階建て					
施設面積	9,553.32㎡						8,689.24㎡					
運営経費 (R2~4年度平均)	市の支出 (A)		市の収入 (B)		市負担額 (A-B)		市の支出 (A)		市の収入 (B)		市負担額 (A-B)	
	368,431千円		139千円		368,292千円		244,760千円		171千円		244,589千円	
年度別 児童・生徒数 (学級数)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	H29	H30	R1	R2	R3	R4
	601 (24)	589 (24)	604 (25)	587 (23)	587 (24)	575 (24)	289 (11)	289 (12)	269 (11)	275 (12)	275 (12)	291 (12)
避難所指定	地震時		洪水時		津波避難ビル		地震時		洪水時		津波避難ビル	
	●		● (2階以上)		-		●		● (2階以上)		-	
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>「新潟市小中学校の適正配置基本方針」に基づき、学校の適正規模の考え方に応じて今後のあり方を検討していきます。</li> <li>あり方の検討が必要となった場合は、他の公共施設の再編検討とは別に、地域を主体とした検討会で子どもたちの望ましい教育環境確保の視点などから検討していきます。</li> </ul>											

#### 【児童・生徒数及び学級数の推計（令和6～12年度）】

##### ●早通南小学校児童数及び学級数



##### ●早通中学校生徒数及び学級数



（出典：新潟市 市立小中学校児童生徒・学級推計）